

整形外科

担当医より

外来は可能な限りかかりつけ医で、入院・手術は当院で行っていただける病診連携ができれば良いと考えております。

主な手術

- 人工関節置換術(股・膝)
- 経皮的椎体形成術
- 骨折観血的手術
- 脊椎除圧固定(OLIF、PLIF)
- 脊椎固定術
- 手根管開放手術
- 椎弓(頸椎、胸椎、腰椎)形成術
- 膝(半月板、靭帯関連)手術
- 腱鞘切開術
- 骨内異物(挿入物)除去術

脊椎手術

◆脊椎外科

腰椎椎間板ヘルニアや腰部脊柱管狭窄症、腰椎すべり症・腰椎分離症・頸椎椎間板ヘルニアや頸椎症性脊髄症、後縦靭帯骨化症や黄色靭帯骨化症など、一般的な脊椎疾患はもちろん、成人の脊柱の変形(腰曲がりやそれに伴う歩行容姿の悪化、二次的に逆流性食道炎など栄養面への悪影響)の矯正手術、脊椎圧迫骨折やそれに伴う遅発性脊髄症や偽関節の手術などあらゆる脊椎・脊髄疾患に対応しています。

脊椎外科はこれまで熊本市内でしか手術が出来ませんでした。熊本市内の病院も脊椎患者さんの増加で待機期間が延長しているようです。腰椎椎弓切除、椎間板摘出、後方固定術、頸椎拡大術、頸椎前方固定らの症例で、菊池郡市・阿蘇地域で熊本市内まで行くことが困難な患者さんをご紹介頂けたら幸いです。

当院では、脊椎手術において最先端のO-arm+ナビゲーションシステムを熊本県で初めて導入いたしました。

O-armを用いることにより、高精細画像を取得でき、2Dだけでなく3D画像を手術中にリアルタイムにて確認することができ、より正確で安全な手術をサポートします。また、頻りにX線透視を行わない為、患者、術者、スタッフのX線被ばく量の軽減に大きく貢献します。



提供元 日本メトロニック株式会社

人工股関節置換術

人工股関節置換術は、股関節痛により低下したADLの回復を期待できる優れた治療法です。当院では、より低侵襲な治療を目指し、筋肉を切離さない前方アプローチによる人工股関節置換術を取り入れました。症例の年齢などにもよりますが、短ければ2週間での早期退院も可能です。また、筋肉を切離さないことで、術後脱臼のリスクを最小限にすることが可能であることも前方アプローチの大きなメリットです。変形性股関節症、大腿骨頭壊死症など股関節痛でお困りの患者さんがおられましたら、是非当院へご紹介頂ければ幸いです。

社会医療法人 潤心会

熊本セントラル病院

〒869-1102 熊本県菊池郡菊陽町原水2921



096-340-5001 (代表)
096-285-5453 (地域連携部)



aaa@kchosp.or.jp

